

平成18年度 住宅ローンに関する顧客アンケート調査結果の概要

調査の概要

1. 調査方法 インターネット調査

インターネット調査会社のモニター18.3万件に対して調査対象の要件確認を行い(7/6~7/10)、これに応じた73,429件の中で、平成18年7月1日現在、平成15年以降に住宅を取得した方以外で、5年以内に具体的に住宅を取得予定の方7,020件、平成15年以降に住宅を取得した方8,393件に対してインターネットによるアンケート調査を実施し、調査期間(7/12~7/18)に先着順に回答があった住宅取得予定者4,667件、住宅取得者4,913件を調査対象とした。

2. 調査対象

- ・住宅取得予定者 平成15(2003)年以降に住宅を取得した方以外で、5年以内に具体的に住宅を取得予定の方 4,667件
- ・住宅ローン利用予定者 住宅取得予定者のうち、住宅ローンを利用予定の方 4,108件
- ・住宅取得者 平成15(2003)年以降に住宅を取得した方 4,913件
- ・住宅ローン利用者 住宅取得者のうち、住宅ローンを利用した方 4,231件

3. 調査時期 平成18年7月12日~7月18日

4. 調査項目 住宅ローンの利用や返済に関する事項

住宅ローン利用予定者

Q1. 住宅ローンを1つ選ぶとしたら、どのタイプを選びますか？(住宅ローン利用予定者)

住宅ローンの金利タイプ	変動型	固定期間選択型	全期間固定型
サンプル数(n=4108)	287	894	2927
構成比%	7.0	21.8	71.3

Q2. 住宅ローンの返済期間は、どれくらいを予定されますか？(住宅ローン利用予定者)

返済期間	10年以下	15年以下	20年以下	25年以下	30年以下	35年以下	35年超	未定
サンプル数(n=4108)	357	407	801	629	786	934	62	132
構成比%	8.7	9.9	19.5	15.3	19.1	22.7	1.5	3.2

Q3. 今後、住宅ローン金利は、どうなると思いますか？(住宅ローン利用予定者)

今後1年間	急激に上昇	徐々に上昇	余り変わらない	上昇するが、そのうち低下する	徐々に低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4108)	386	3166	312	67	23	1	153
構成比%	9.4	77.1	7.6	1.6	0.6	0.02	3.7

3年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4108)	540	2917	501	30	1	119
構成比%	13.1	71.0	12.2	0.7	0.02	2.9

5年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4108)	886	2598	362	55	7	200
構成比%	21.6	63.2	8.8	1.3	0.2	4.9

10年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4108)	1464	1578	402	178	30	456
構成比%	35.6	38.4	9.8	4.3	0.7	11.1

Q4. 住宅の取得動機は、次のどれですか？（住宅ローン利用予定者）

住宅の取得動機	計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
今後、住宅取得が難しくなる (今が取得時期)と思う	747 18.2	109 15.8	383 19.2	150 16.0	77 22.3	28 20.3
必要に迫られた (子供の就学、親との同居など)	994 24.2	110 16.0	463 23.2	301 32.0	87 25.1	33 23.9
早く持家を取得したいから	1337 32.5	335 48.6	731 36.6	188 20.0	58 16.8	25 18.1
頭金の蓄えなど、準備ができたから	534 13.0	73 10.6	221 11.1	161 17.1	60 17.3	19 13.8
なんとなく	283 6.9	42 6.1	122 6.1	71 7.6	28 8.1	20 14.5
その他	213 5.2	20 2.9	75 3.8	69 7.3	36 10.4	13 9.4

年齢区分：世帯主年齢による区分 上段：サンプル数(n=4108)、下段：各列の構成比%

Q5. 住宅ローン借入に関する考え方は、どれですか？(住宅ローン利用予定者)

住宅ローン借入に関する考え方	サンプル数(n=4108)	構成比%
ほとんど頭金なしで、ほぼ全額を借入	602	14.7
親の支援や将来の返済能力向上を期待し、可能な限り借入	342	8.3
頭金を準備し、月々の収入で無理なく返済できる範囲で借入	2038	49.6
将来の生活設計を考慮し、事前に頭金を準備し、計画的に借入	731	17.8
万が一に備え、余力(貯蓄)を残して、借入	387	9.4
その他	8	0.2

Q6. 住宅ローン利用に伴う家計の対処方法は、どれですか？(住宅ローン利用予定者)

対処方法	計	400万円以下	600万円以下	800万円以下	1000万円以下	1000万円超
日常的な生活費節約	1610 39.2	250 43.3	576 42.0	395 38.9	212 38.5	177 29.8
余暇、趣味、贅沢など 支出抑制	1011 24.6	103 17.8	334 24.4	276 27.2	139 25.2	159 26.8
夫婦共働やパートなどで 収入増を図る	716 17.4	142 24.6	285 20.8	167 16.4	75 13.6	47 7.9
親からの経済支援で補う	80 1.9	15 2.6	29 2.1	18 1.8	9 1.6	9 1.5
特に、影響なし	658 16.0	62 10.7	142 10.4	152 15.0	110 20.0	192 32.4
その他	33 0.8	6 1.0	4 0.3	8 0.8	6 1.1	9 1.5

収入区分: 世帯年収による区分 上段: サンプル数(n=4108)、下段: 各列の構成比%

Q7. 住宅ローンの返済について、気になることは次のどれですか？(住宅ローン利用予定者)

住宅ローンの返済に関して気になること	サンプル数(n=4108)	構成比%
返済中の金利変動に伴う返済額の増減	1134	27.6
リストラ等による収入減に伴う返済への影響	1095	26.7
住宅ローン以外の支出増(教育費、介護費など)に伴う返済への影響	1532	37.3
返済方法の変更、繰上返済、借換えによる返済への影響	194	4.7
特になし	153	3.7

Q8. 金利タイプの異なる住宅ローンを併用する予定ですか？(住宅ローン利用予定者)

併用に関する予定	併用予定	わからない	考えていない
サンプル数(n=4108)	583	2520	1005
構成比%	14.2	61.3	24.5

Q9. 返済中の金利上昇やそのリスクについて、どのようにお考えですか？(変動・固定期間選択型の住宅ローン利用予定者)

返済中の金利上昇やそのリスクについての考え方	サンプル数(n=1181)	構成比%
あまり考えていない	115	9.7
当分の間、気になるほどの金利上昇はないと思う	248	21.0
それほど長くローンを借りるつもりがない	211	17.9
十分な返済目処があるため気にならない	47	4.0
固定金利の場合の総返済額を上回ることがないと思う	91	7.7
変動金利と固定金利を併用してリスク軽減を図る	307	26.0
固定金利への変更や借換を想定	152	12.9
その他	10	0.8

Q10. 返済中の金利上昇に伴って、返済額が増えた場合、どうしますか？(変動・固定期間選択型の住宅ローン利用予定者)

返済額が増えた場合の対応	全額完済する	借換える	一部繰上返済する	わからない	その他
サンプル数(n=1181)	82	346	502	244	7
構成比%	6.9	29.3	42.5	20.7	0.6

Q11. 住宅ローン選びについて、最終的な意思決定として最も重視するのは、次のどれですか？(住宅ローン利用予定者)

最終的な意思決定として最も重視するもの	サンプル数(n=4108)	構成比%
ご自分やご家族で主体的に判断	3400	82.8
友人・知人の勧め	126	3.1
住宅・販売事業者の勧め	205	5.0
金融機関の勧め	166	4.0
専門家(ファイナンシャルプランナー、住宅ローンアドバイザーなど)の勧め	206	5.0
その他	5	0.1

Q12. 住宅ローンに関する情報の主な入手先は、どれですか？(住宅ローン利用予定者) <複数回答可>

情報入手先	サンプル数(n=4108)	構成比%
インターネット	2613	63.6
金融機関	1931	47.0
住宅・販売事業者	970	23.6
新聞	1292	31.5
雑誌	1163	28.3
住宅展示場 / モデルルーム	894	21.8
テレビ	715	17.4
ラジオ	68	1.7
セミナー / 講演会 / web講習会	342	8.3
家族 / 友人 / 知人	1153	28.1
チラシ	409	10.0
住宅金融公庫	1146	27.9
ダイレクトメール	277	6.7
街頭広告	33	0.8
その他	22	0.5

Q13. 住宅ローンの借入先を選ぶ際、次のどれを重視しますか？(住宅ローン利用予定者) <複数回答可>

借入先選びの重視事項	サンプル数(n=4108)	構成比%
取引があるなど馴染みの金融機関	1641	39.9
利便性(立地、営業時間)がよい金融機関	747	18.2
住宅・販売事業者が勧める金融機関	701	17.1
住宅ローンの商品内容が充実している金融機関	2293	55.8
知名度や信頼感のある金融機関	1482	36.1
その他	101	2.5

Q14. 住宅ローンを選ぶ際、次のどれを重視しますか？(住宅ローン利用予定者) <複数回答可>

住宅ローンを選ぶ際の重視事項	サンプル数(n=4108)	構成比%
金利水準	2785	67.8
金利優遇	2517	61.3
諸費用(手数料、保証料、保険料など)	2214	53.9
最終的な総返済額	2063	50.2
融資額	882	21.5
全期間固定金利	933	22.7
借入手続や審査の簡便性・迅速性	616	15.0
図面や工事内容に関する検査があること	292	7.1
返済方法の多様性・柔軟性	918	22.3
三大疾病保険付きなど付加価値	580	14.1
その他	15	0.4

Q15. 住宅ローンや資金計画に関して、どのようなサービスを求めますか？(住宅ローン利用予定者) < 3つまで回答可 >

住宅ローンや資金計画に関するサービス	サンプル数(n=4108)	構成比%
家計診断、資金計画の相談	1655	40.3
返済シミュレーション	3153	76.8
勉強会や相談会(セミナー、講習会、web講座)	503	12.2
専門家(ファイナンシャルプランナー、住宅ローンアドバイザー)のアドバイス	1304	31.7
ローン利用者体験談 / 事例紹介	473	11.5
商品内容が比較できる情報源(webサイト、メールサービスなど)	1070	26.0
申込や契約に関する内容チェック / 現場でのサポート	613	14.9
繰上返済や借換えに関する相談	1289	31.4
返済が苦しくなった場合の相談	630	15.3
その他	10	0.2

Q16. 住宅ローンや資金計画に関するサービス(有償の場合)への支払可能総額は？(住宅ローン利用予定者)

支払可能総額(千円)	0 ~ 5	~ 10	~ 30	~ 50	~ 100	100超
サンプル数(n=4108)	2529	847	390	169	119	54
構成比%	61.6	20.6	9.5	4.1	2.9	1.3

Q17. 取得住宅に関して、どのようなサービスを求めますか？(住宅ローン利用予定者) < 3つまで回答可 >

取得住宅に関するサービス	サンプル数(n=4108)	構成比%
建設場所や建物の安全性、近隣の住生活環境のチェック	2694	65.6
法的規制、権利関係のチェック	1515	36.9
事業者選びに関する情報やアドバイス	1060	25.8
設計等に関するアドバイス	1116	27.2
契約(請負、売買、瑕疵担保など)のチェック	1679	40.9
施工(図面や仕様どおりに工事が行われているか)のチェック	2239	54.5
その他	28	0.7

Q18. 取得住宅に関し、求めるサービス(有償の場合)への支払可能総額は？(住宅ローン利用予定者)

支払可能総額(千円)	0～5	～10	～30	～50	～100	100超
サンプル数(n=4108)	1572	957	631	530	296	122
構成比%	38.3	23.3	15.4	12.9	7.2	3.0

【参考】 回答者の属性（住宅ローン利用予定者）

世帯主年齢

世帯主年齢(満年齢)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
サンプル数(n=4108)	689	1995	940	346	138
構成比%	16.8	48.6	22.9	8.4	3.4

世帯主年収

世帯主年収	400万円 以下	600万円 以下	800万円 以下	1000万円 以下	1000万円 超
サンプル数(n=4108)	578	1370	1016	551	593
構成比%	14.1	33.3	24.7	13.4	14.4

現在の居住地

現在の居住地	首都圏	東海圏	近畿圏	その他
サンプル数(n=4108)	1794	440	749	1125
構成比%	43.7	10.7	18.2	27.4

注： 首都圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
 東海圏：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
 近畿圏：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
 その他：首都圏、東海圏、近畿圏以外

. 住宅ローン利用者

Q1. 住宅取得に際し、利用した住宅ローンの金利タイプは、どれですか？(住宅ローン利用者)

住宅ローンの金利タイプ	変動型 (a)	固定期間選択型(b)	全期間固定型(c)	(a)又は(b)と(c)の併用
民間住宅ローン				
サンプル数(n=3375)	461	2123	791	- - - -
構成比%	13.7	62.9	23.4	- - - -
公庫融資 ^(注)				
サンプル数(n=856)	- - - -	- - - -	481	375
構成比%	- - - -	- - - -	56.2	43.8

注：公庫融資は、民間住宅ローンと公庫融資の併用を含む。

Q2. 利用した住宅ローンの返済期間の設定は、次のどれですか？(住宅ローン利用者)

返済期間	10年以下	15年以下	20年以下	25年以下	30年以下	35年以下	35年超
サンプル数(n=4231)	208	207	357	411	640	2307	101
構成比%	4.9	4.9	8.4	9.7	15.1	54.5	2.4

Q3. 今後、住宅ローン金利は、どうなると思いますか？(住宅ローン利用者)

今後1年間	急激に上昇	徐々に上昇	余り変わらない	上昇するが、そのうち低下する	徐々に低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4231)	313	3314	397	61	5	2	139
構成比%	7.4	78.3	9.4	1.4	0.1	0.05	3.3

3年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4231)	459	3077	547	12	2	134
構成比%	10.8	72.7	12.9	0.3	0.05	3.2

5年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4231)	815	2782	343	33	3	255
構成比%	19.3	65.8	8.1	0.8	0.07	6.0

10年後	大幅に上昇	少し上昇	余り変わらない	少し低下	大幅に低下	見当がつかない
サンプル数(n=4231)	1409	1772	371	108	10	561
構成比%	33.3	41.9	8.8	2.6	0.2	13.3

Q4. 住宅の取得動機は、次のどれですか？（住宅ローン利用者）

住宅の取得動機	計	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
今後、住宅取得が難しくなる (今が取得時期)と思う	879 20.8	82 19.9	535 21.3	209 20.5	45 19.1	8 16.7
必要に迫られた (子供の就学、親との同居など)	1032 24.4	66 16.0	553 22.0	308 30.2	92 39.0	13 27.1
早く持家を取得したいから	1078 25.5	148 35.9	725 28.8	176 17.2	24 10.2	5 10.4
頭金の蓄えなど、準備ができたから	497 11.7	28 6.8	283 11.3	150 14.7	30 12.7	6 12.5
なんとなく	426 10.1	47 11.4	248 9.9	102 10.0	25 10.6	4 8.3
その他	319 7.5	41 10.0	170 6.8	76 7.4	20 8.5	12 25.0

年齢区分：世帯主年齢による区分 上段：サンプル数(n=4231)、下段：各列の構成比%

Q5. 住宅ローン借入に関する考え方は、どれですか？（住宅ローン利用者）

住宅ローン借入に関する考え方	サンプル数(n=4231)	構成比%
ほとんど頭金なしで、ほぼ全額を借入	1138	26.9
親の支援や将来の返済能力向上を期待し、可能な限り借入	313	7.4
頭金を準備し、月々の収入で無理なく返済できる範囲で借入	1970	46.6
将来の生活設計を考慮し、事前に頭金を準備し、計画的に借入	378	8.9
万一に備え、余力(貯蓄)を残して、借入	413	9.8
その他	19	0.4

Q6. 住宅ローン利用に伴う家計の対処方法は、どれですか？（住宅ローン利用者）

対処方法	計	400万円以下	600万円以下	800万円以下	1000万円以下	1000万円超
日常的な生活費節約	1485 35.1	220 44.6	630 41.0	375 34.9	167 27.1	93 18.2
余暇、趣味、贅沢など 支出抑制	831 19.6	101 20.5	304 19.8	203 18.9	136 22.1	87 17.0
夫婦共働やパートなどで 収入増を図る	423 10.0	61 12.4	144 9.4	123 11.5	50 8.1	45 8.8
親からの経済支援で補う	88 2.1	14 2.8	40 2.6	17 1.6	8 1.3	9 1.8
特に、影響なし	1326 31.3	94 19.1	396 25.8	339 31.6	237 38.5	260 50.8
その他	78 1.8	3 0.6	22 1.4	17 1.6	18 2.9	18 3.5

収入区分：世帯年収による区分 上段：サンプル数(n=4231)、下段：各列の構成比%

Q7. 住宅ローンの返済について、気になることは次のどれですか？（住宅ローン利用者）

住宅ローンの返済に関して気になること	サンプル数(n=4231)	構成比%
返済中の金利変動に伴う返済額の増減	1919	45.4
リストラ等による収入減に伴う返済への影響	627	14.8
住宅ローン以外の支出増(教育費、介護費など)に伴う返済への影響	1144	27.0
返済方法の変更、繰上返済、借換えによる返済への影響	185	4.4
特になし	356	8.4

Q8. 金利タイプの異なる住宅ローン借入を考えたか？(住宅ローン利用者)

併用に関する考え方	併用した	併用を考えたが、実際には併用しなかった	考えたことはない
サンプル数(n=4231)	496	1457	2278
構成比%	11.7	34.4	53.8

Q9. 返済中の金利上昇やリスクについて、どのように考えましたか？(変動・固定期間選択型の民間住宅ローン利用者)

返済中の金利上昇やそのリスクについての考え方	サンプル数(n=2584)	構成比%
あまり考えていない	293	11.3
当分の間、気になるほどの金利上昇はないと思う	1263	48.9
それほど長くローンを借りるつもりがない	248	9.6
十分な返済目処があるため気にならない	176	6.8
固定金利の場合の総返済額を上回ることがないと思う	79	3.1
変動金利と固定金利を併用してリスク軽減を図る	135	5.2
固定金利への変更や借換を想定	321	12.4
その他	69	2.7

Q10. 返済中の金利上昇に伴って、返済額が増えた場合、どうしますか？(変動・固定期間選択型の民間住宅ローン利用者)

返済額が増えた場合の対応	全額完済する	借換える	一部繰上返済する	わからない	その他
サンプル数(n=2584)	148	623	1086	674	53
構成比%	5.7	24.1	42.0	26.1	2.1

Q11. 最終的に民間住宅ローンを決められた際、住宅ローンの商品性(金利変動ルールやリスク)に関してご存知でしたか？

(変動・固定期間選択型の民間住宅ローン利用者) 上段: サンプル数(n=2584)、下段: 構成比%

項目	よく知っている	少し知っている	あまり知らない	全く知らない
変動型の金利設定 ルール	533 20.6	1056 40.9	798 30.9	197 7.6
金利変動に伴う未収 利息やそのリスク	547 21.2	982 38.0	814 31.5	241 9.3
固定期間選択型の金利 設定ルール	1078 41.7	897 34.7	494 19.1	115 4.5
固定期間終了後の金利 見直しに伴うリスク	602 23.3	929 36.0	839 32.5	214 8.3

(注)上図の ~ の内容は、次のとおりです。

変動型の金利設定ルール

一般に変動金利型住宅ローンの適用金利は、市場金利に連動し、半年毎に見直されます。しかし、返済額は、5年毎に見直されます。このため、5年毎の返済額見直しでは、金利が上昇した場合、返済額が従前の返済額の1.25倍を上限にアップ(上限を超えた部分については、5年後の見直し時に反映)することになります。なお、金利上限が設定された商品もあります。

金利変動に伴う未収利息やそのリスク

一般に変動金利型住宅ローンでは、適用金利が上昇すると月々の返済額(元金+利息)に占める利息割合が増え、元金の減りが遅くなります。この時、金利の上昇幅が大きいと利息部分が返済額を超え、未払い利息が発生し得ます。なお、発生した未払い利息は、その後の返済に繰り延べられる場合があります。

固定期間選択型の金利設定ルール

一般に固定金利期間選択型の住宅ローンの適用金利は、期間を決めて金利を固定します。当初の固定期間終了時に、その時の金利で、変動金利あるいは固定期間を再設定することになります。

固定期間終了後の金利見直しに伴うリスク

一般に固定金利期間選択型の住宅ローンでは、当初の固定期間終了時に金利が見直しされ、返済額が増加する場合があります。しかし、増加した返済額については、変動金利型のように上限(従前の返済額の1.25倍)がない場合があります。このため、金利見直し時に、大幅な金利上昇があると予想を超えた返済額の増加があり得ます。

Q12. 最終的な資金計画(住宅ローン選び)の意思決定に、最も影響が大きかったのは、次のどれですか？(住宅ローン利用者)

最終的な意思決定として最も重視するもの	サンプル数(n=4231)	構成比%
ご自分やご家族で主体的に判断	3022	71.4
友人・知人の勧め	72	1.7
住宅・販売事業者の勧め	895	21.2
金融機関の勧め	169	4.0
専門家(ファイナンシャルプランナー、住宅ローンアドバイザーなど)の勧め	38	0.9
その他	35	0.8

Q13. 住宅ローンに関する情報の主な入手先は、どれですか？(住宅ローン利用者) <複数回答可>

情報入手先	サンプル数(n=4231)	構成比%
インターネット	1947	46.0
金融機関	1793	42.4
住宅・販売事業者	1867	44.1
新聞	848	20.0
雑誌	714	16.9
住宅展示場 / モデルルーム	751	17.7
テレビ	393	9.3
ラジオ	41	1.0
セミナー / 講演会 / web講習会	98	2.3
家族 / 友人 / 知人	827	19.5
チラシ	379	9.0
住宅金融公庫	679	16.0
ダイレクトメール	129	3.0
街頭広告	35	0.8
その他	85	2.0

Q14. 住宅ローンの勧誘を受けた際、金利タイプや商品性が異なる住宅ローンを紹介されましたか？(住宅ローン利用者)

住宅ローンの紹介	取り扱っている複数の商品を紹介してくれた	お客様からの求めがあってはじめて、お勧め以外の商品も紹介してくれた	お勧め以外の商品は、紹介してくれなかった
勧誘された住宅・販売事業者からの紹介	1569 37.1	622 14.7	2040 48.2
勧誘された金融機関からの紹介	1370 32.4	635 15.0	2226 52.6

上段: サンプル数 (n=4231)、下段: 構成比%

Q15. 住宅ローンの借入先を選ぶ際、次のどれを重視しましたか？(住宅ローン利用者) <複数回答可>

借入先選びの重視事項	サンプル数(n=4231)	構成比%
取引があるなど馴染みの金融機関	1549	36.6
利便性(立地、営業時間)がよい金融機関	770	18.2
住宅・販売事業者が勧める金融機関	1729	40.9
住宅ローンの商品内容が充実している金融機関	1064	25.1
知名度や信頼感のある金融機関	1118	26.4
その他	344	8.1

Q16. 住宅ローンを選ぶ際、次のどれを重視しますか？(住宅ローン利用者) <複数回答可>

住宅ローンを選ぶ際の重視事項	サンプル数(n=4231)	構成比%
金利水準	2234	52.8
金利優遇	2263	53.5
諸費用(手数料、保証料、保険料など)	1079	25.5
最終的な総返済額	759	17.9
融資額	719	17.0
全期間固定金利	519	12.3
借入手続や審査の簡便性・迅速性	685	16.2
図面や工事内容に関する検査があること	45	1.1
返済方法の多様性・柔軟性	311	7.4
三大疾病保険付きなど付加価値	107	2.5
その他	184	4.3

Q17.住宅ローンや資金計画に関して、どのようなサービスを求めますか？(住宅ローン利用者) < 3つまで回答可 >

住宅ローンや資金計画に関するサービス	サンプル数(n=4231)	構成比%
家計診断、資金計画の相談	1327	31.4
返済シミュレーション	2450	57.9
勉強会や相談会(セミナー、講習会、web講座)	289	6.8
専門家(ファイナンシャルプランナー、住宅ローンアドバイザー)のアドバイス	957	22.6
ローン利用者体験談 / 事例紹介	415	9.8
商品内容が比較できる情報源(webサイト、メールサービスなど)	878	20.8
申込や契約に関する内容チェック / 現場でのサポート	417	9.9
繰上返済や借換えに関する相談	1252	29.6
返済が苦しくなった場合の相談	576	13.6
その他	23	0.5

Q18.住宅ローンや資金計画に関するサービス(有償の場合)への支払可能総額は？(住宅ローン利用者)

支払可能総額(千円)	0 ~ 5	~ 10	~ 30	~ 50	~ 100	100超
サンプル数(n=4231)	3085	767	218	87	41	33
構成比%	72.9	18.1	5.2	2.1	1.0	0.8

Q19. 取得住宅に関して、どのようなサービスを求めますか？(住宅ローン利用者) < 3つまで回答可 >

取得住宅に関するサービス	サンプル数(n=4231)	構成比%
建設場所や建物の安全性、近隣の住生活環境のチェック	2082	49.2
法的規制、権利関係のチェック	939	22.2
事業者選びに関する情報やアドバイス	642	15.2
設計等に関するアドバイス	786	18.6
契約(請負、売買、瑕疵担保など)のチェック	1243	29.4
施工(図面や仕様どおりに工事が行われているか)のチェック	1761	41.6
その他	97	2.3

Q20. 取得住宅に関し、求めるサービス(有償の場合)への支払可能総額は？(住宅ローン利用者)

支払可能額(千円)	0～5	～10	～30	～50	～100	100超
サンプル数(n=4231)	2288	1000	462	296	139	46
構成比%	54.1	23.6	10.9	7.0	3.3	1.1

【参考】 回答者の属性（住宅ローン利用者）

世帯主年齢

世帯主年齢(満年齢)	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上
サンプル数(n=4231)	412	2514	1021	236	48
構成比%	9.7	59.4	24.1	5.6	1.1

世帯主年収

世帯主年収	400万円 以下	600万円 以下	800万円 以下	1000万円 以下	1000万円 超
サンプル数(n=4231)	493	1536	1074	616	512
構成比%	11.7	36.3	25.4	14.6	12.1

現在の居住地

現在の居住地	首都圏	東海圏	近畿圏	その他
サンプル数(n=4231)	1955	434	889	953
構成比%	46.2	10.3	21.0	22.5

注：首都圏：埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
東海圏：岐阜県、静岡県、愛知県、三重県
近畿圏：滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
その他：首都圏、東海圏、近畿圏以外